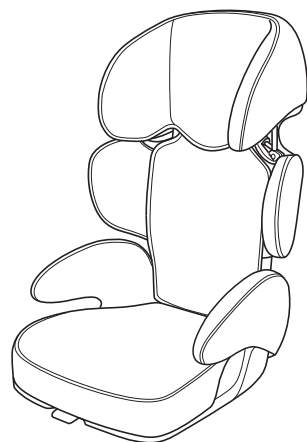


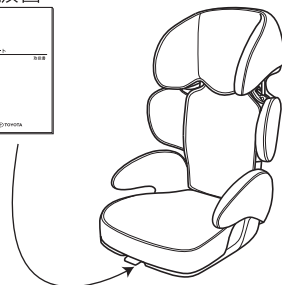
ご使用の前に必ずお読みいただき、取扱書に従い、正しくご使用ください。
また、いつでも読めるように、大切に保管してください。

このジュニアシートは、自動車事故などの際に衝撃を緩和することを目的につくられた年少者用補助乗用装置です。
ジュニアシートの確実な取り付けとともに安全運転をお願い申し上げます。



取扱書は、ジュニアシートの座部下のポケットに入れて保管してください。

取扱書



当製品は安全、品質の確保に細心の注意を払って製造・販売されておりますが、万一リコール等を実施する場合に、速やかにお客さまにご連絡し、修理等を行うため、ご登録をお願いいたします。つきましては、お手数をおかけして申し訳ございませんが、製品梱包箱に付いているお客様登録カードにお名前、ご住所、お電話番号をご記入いただき、お買い上げいただいた販売店にお渡しいただくか、トヨタ自動車株式会社 トヨタ純正チャイルドシート お客様登録カード係まで郵送いただく、お願いいたします。

確認しておきましょう 3

- 次のものがそろっていますか . . . 3
- 各部のなまえ 4

必ずお読みください 5

- マーク表示について 5
- 緊急時には 5
- お子さまの条件 6
- お車への取り付け 7

ご使用上の注意 9

- 取り付けできるシートベルト . . . 9
- 取り付けできないシートベルト . . 10
- お子さまを乗せるときは 11
- 取り付けるときは 12
- こんなことにも注意して 13

背もたれの起こしかた、倒しかた 15

- 背もたれの起こしかた 15
- 背もたれの倒しかた 16

ご使用方法 17

- お車への取り付けかた 17
- 背もたれの調整のしかた 18
- お子さまの座らせかた 19

お手入れのしかた 21

- 背もたれと座部の取り外しかた . . 21
- カバーの取り外しかた 22
- 汚れた場合 23
- 背もたれと座部の組み付けかた . . 24
- 補修部品について 26

確認しておきましょう

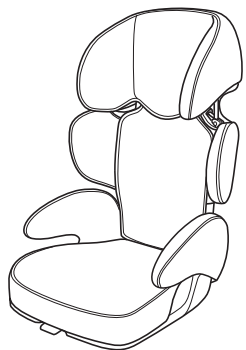
次のものがそろっていますか

ジュニアシートと合わせてご確認ください。

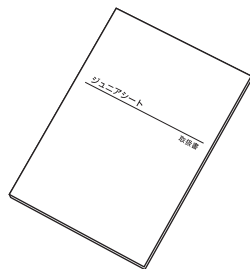
ご使用になる前に、下記の商品がそろっているか、確認してください。

欠品や破損などがございましたら、ご使用にならず、お買い上げの販売店までご連絡ください。お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、ジュニアシートの品番を必ずお伝えください。もし、品番が不明な場合は、底面に貼ってあるラベルに記載されている認可ナンバーをお伝えください。(26ページ)

■ジュニアシート本体

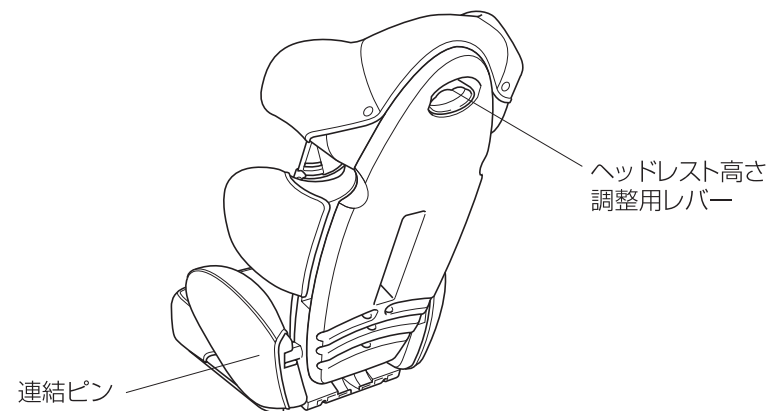
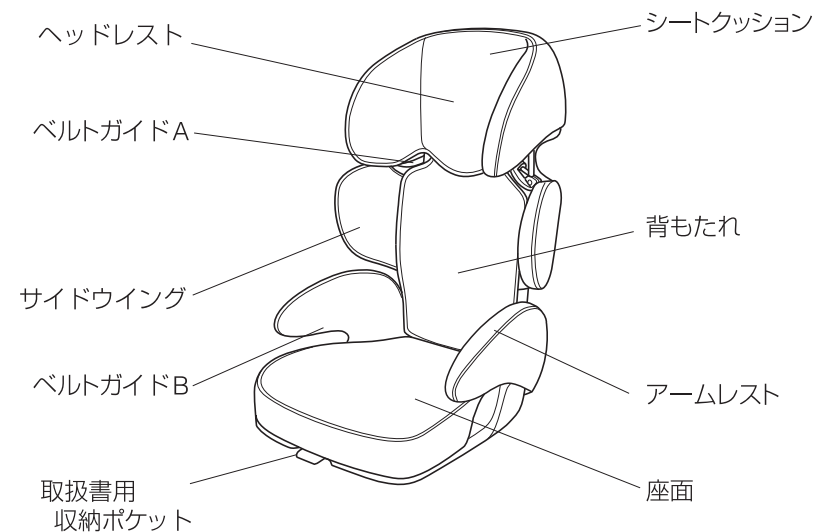


■取扱書



各部のなまえ

ジュニアシートと合わせて確認してください。



必ずお読みください

マーク表示について

この取扱書には、安全にご使用していただくために、特にお守りいただきたいことを、次のマークで表示しています。

これらの記載内容は重要ですので、しっかりとお読みください。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を生じる可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が予想される内容を示しています。

📖 知識

ジュニアシートをご使用になる上で守っていただきたいこと、および知っておくと便利なことを示しています。



図示されている行為の禁止を示しています。

緊急時には

衝突事故などの緊急時は、あわてず次の手順で速やかにお子さまを救出してください。

① お車のバックルのボタンを押してシートベルトのロックを解除し、お子さまにかかっているシートベルトを取り外す。



② お子さまを静かにジュニアシートから降ろす。



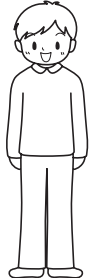
📖 知識

シートベルトが外れない場合は、シートベルトをハサミなどで切断してお子さまを救出してください。

お子さまの条件

このジュニアシートは、ご使用になるお子さまの条件に合っていることを確認し、正しい取り扱いを行ってください。

体 重	15～36kg
参考年齢	3～12歳ごろ
参考身長	100～150cm



取り付けかた

お車の方向に対し前向きに使用します。

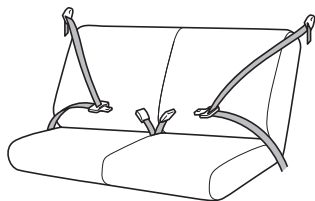


📖 知識

年齢、身長の範囲は、おおよその目安ですのでお子さまの体重に合わせてご使用ください。

取り付けできるシート

進行方向に対し前向きで、3 点式シートベルトが付いている座席



知識

お取り付けに際しましては、お取り付けになるお車の取扱書もあわせてご確認ください。

知識

前方にエアバックが装備されたシート

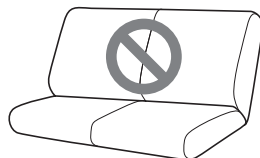


ジュニアシートは後部座席でご使用
いただくことをお勧めします。やむ
を得ず助手席でご使用いただく場合
には、フロントエアバックから離す
ため、座席をいちばん後ろに下げて
ご使用ください。

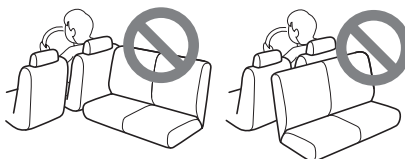
後部座席でご使用いただく場合は、
できる限り前席と距離を離してご使用
ください。

取り付けできないシート

シートベルトが付いていないシート



横向き・後向きになっているシート



ジュニアシートを取り付けると運転
操作の妨げや、視界の妨げになる
シート

 警告

お車のシートが以上のタイプに該当する場合は、ジュニアシートを取り付けることができません。取り付けした場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

取り付けできるシートベルト

このジュニアシートは、協定規則第16号（ECE R16）または同等の基準で許可された3点式巻き取り装置付きシートベルトを装備したお車にてご使用することができます。

■ELR（緊急ロック式ベルト巻取り装置）付シートベルト

シートベルトをゆっくりと引き出すと自由に出し入れできるが、急に引く（急ブレーキなどで体が前に投げ出されるとき）とシートベルトがロックされ引き出せなくなるタイプ。



⚠ 警告

チャイルドシート固定機能付きシートベルトの場合、チャイルドシート固定機能は使用しないでください。

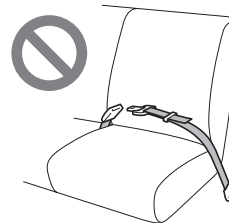
□ 知識

お車のシートベルトの種類・特徴・長さの調整のしかたなど、詳しくはお車の取扱書をお読みください。

取り付けできないシートベルト

■2点式シートベルト

肩ベルトがなく腰ベルトの2点で固定するタイプ。



■ALR（自動ロック式ベルト巻取り装置）付シートベルト

シートベルトを引き出している途中に手を止めると、自動的にロックされ、それ以上ベルトが引く出せない（巻き戻しは可能）タイプ。

■マニュアル式シートベルト

シートベルトの巻取り装置がなく、通常はシート側面などに固定されているタイプ。

■パッシブシートベルト

シートに座りドアを閉め、エンジンキーをONにすると肩ベルトが自動で装着するタイプ。腰ベルトは手動。ベルトをはずすときは、ドアを開けるかエンジンキーをOFFにする。

■NLR（非ロック式ベルト巻取り装置）付シートベルト

シートベルトのロック機構がないため、シートベルトを巻取り装置からすべて引き出し、長さを調整するタイプ。

■その他のシートベルト

P.9「取り付けできるシートベルト」に記載されていないシートベルト。

⚠ 警告

お車のシートベルトが以上のタイプに該当する場合は、ジュニアシートを取り付けることができません。
取り付けした場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

お子さまを乗せるときは

⚠ 警告

お子さまをジュニアシートに座らせたままお車から離れないでください。不慮の事故につながるおそれがあります。



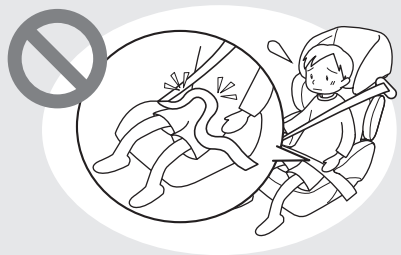
走行中は、お子さまをジュニアシートから乗り降りさせないでください。



ベルトは、緩みやねじれのないようにお子さまの身体にあわせて調整してください。



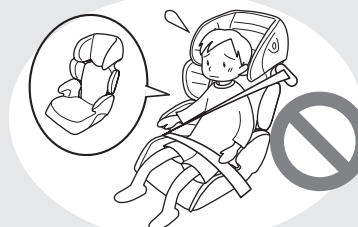
腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。腹部に腰ハーネスがかかっていると、事故等の時に圧迫されるおそれがあります。



取り付けるときは

⚠ 警告

拘束性能に影響を与えるおそれがあるため、柔軟材料(専用カバー類)を取り外したり、専用品以外に取り換えて使用しないでください。



ジュニアシートを刃物等の鋭利なもので傷つけないでください。ジュニアシートが正常な働きをしない場合があります。



肩ベルトが首にかかっていると、事故等の時に圧迫されるおそれがあります。首にかからないよう、肩ベルトの高さを調整してください。



取扱書に記載された以上の分解や構成部品を取り外した状態での使用および指定以外の物との交換は絶対にしないでください。



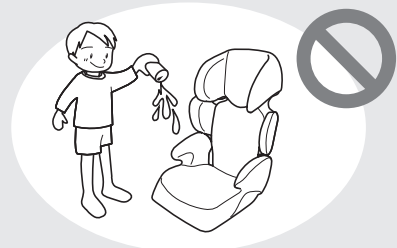
こんなことにも注意して

警告

事故等でジュニアシートが強い衝撃を受けた場合には、目に見えない破損があるおそれが強いので、新品に交換してください。



ジュニアシートには、精密な部品が組み込まれていますので、水やジュース等をかけないでください。部品の故障原因になります。



ジュニアシートを保管する時には、強い衝撃を与えたり、長期間屋外など日光が当たる場所に放置しないでください。



注意

ジュニアシートに日光が当たりますと、熱くなることがあります。大人が金属部分や樹脂部分に触れて熱さの程度を確認し、お子さまがやけどをするおそれのないことを確認の上、ご使用ください。



可動式シートまたは車両のドアにジュニアシートの剛性部分(プラスチック部分等)が挟まれないようにしてジュニアシートを取り付けてください。



ジュニアシートにお子さまを乗せない時でも、安全のため車のシートベルトで必ず固定してください。衝突や急ブレーキの際にジュニアシートが移動して、ケガなどをするおそれがあります。



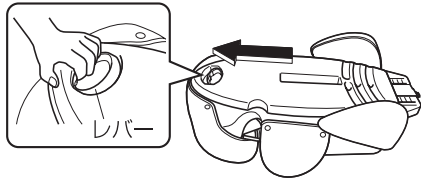
事故発生時、突起物や重量物等乗員に傷害を与えるような物をお車の中に放置しないでください。万一の時、お子さまや乗員に当たるおそれがあり、危険です。



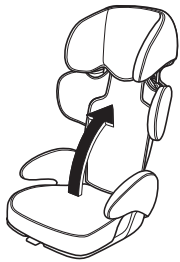
背もたれの起こしかた、倒しかた

背もたれの起こしかた

- ① 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを引き上げ、最大位置まで伸ばします。

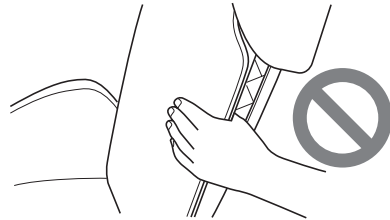


- ② レバーを握ったまま、背もたれと座面が直角になるまで背もたれを起こします。



⚠ 注意

回転部分やスライド部分に指や物などを挟まないようにしてください。

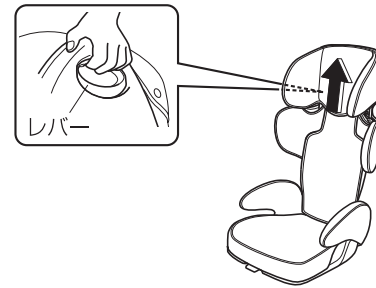


□ 知識

作業はジュニアシートが安定する場所で行ってください。

背もたれの倒しかた

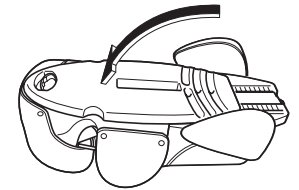
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、一番高い位置までヘッドレストを引き上げます。



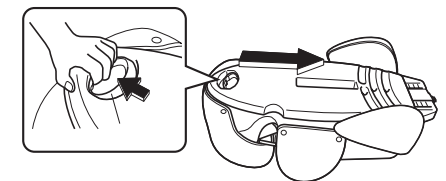
□ 知識

ヘッドレストを引き上げる際、片方の手で座面が動かないように押さえます。

- ② レバーを握ったまま、背もたれを倒します。

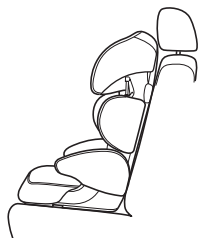


- ③ 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを下げます。

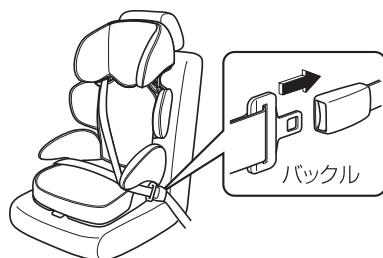


お車への取り付けかた

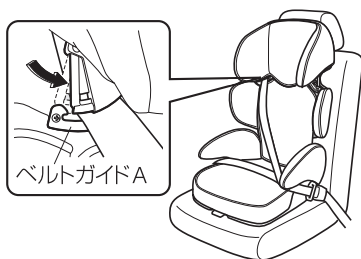
- ①ジュニアシートをお車のシートに接するよう座席におきます。



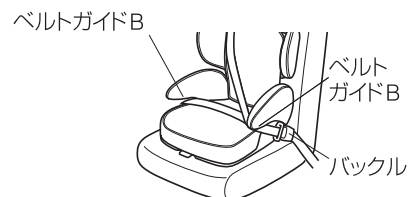
- ②シートベルトをジュニアシートにかけ、シートベルトを確実にロックします。



- ③肩側のシートベルトをヘッドレストとサイドウイングの間にあるベルトガイドAに通します。



- ④腰側のシートベルトと肩側のシートベルト(バックル側)をベルトガイドBに通します。

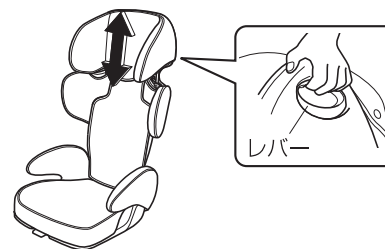


⚠ 注意

ジュニアシートにお子さまが乗っていない場合でもシートベルトはロックしておいてください。ロックしておかないと、衝突や急ブレーキの際にシートが移動して、他の乗員がケガなどをするおそれがあります。

背もたれの調整のしかた

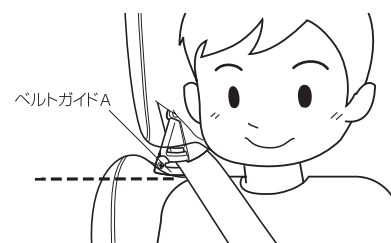
- ①背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを上下させます。



□ 知識

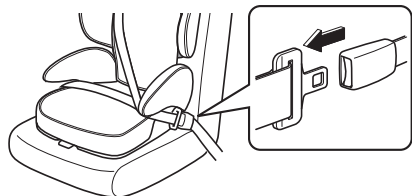
ヘッドレストを引き上げる際、片方の手で座面が動かないように押さえます。

- ②ベルトガイドAの下側がお子さまの肩と同じ高さか、肩より高くなる位置に調整してください。



お子さまの座らせかた

①シートベルトのロックを解除します。



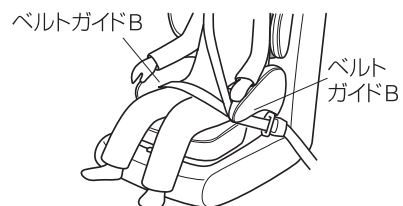
⚠ 注意

肩側のシートベルトはベルトガイドAに通ったままであることを確認してください。

②お子さまをジュニアシートに深く座らせ、シートベルトを確実にロックします。



③腰側のシートベルトと肩側のシートベルト(バックル側)をベルトガイドBに通します。



④お子さまが正しく座れているか、次の事項を確認します。

- ・ベルトは緩みやねじれなくお子さまの体に当たっていること。
- ・腰側のシートベルトがお子さまの大腿部の上を通っていること。
- ・肩側のシートベルトがベルトガイドAを通り、お子さまの首にかからず、肩の上を通っていること。



⚠ 警告

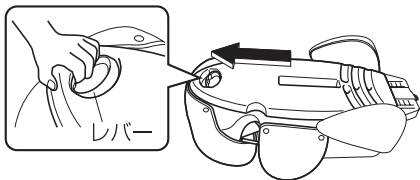
シートベルトがお子さまに正しく通っていないと、衝突時や急ブレーキの時に、重大な傷害を受けるおそれがあります。

□ 知識

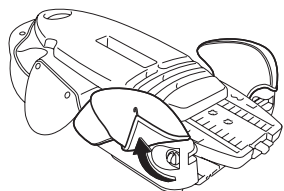
取り付けに関して不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

背もたれと座部の取り外しかた

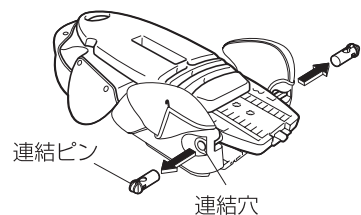
- ① 背もたれを倒した状態で背面のレバーを握り、ヘッドレストを引き、最大位置まで伸ばします。
(背もたれの倒しかた → 16ページ)



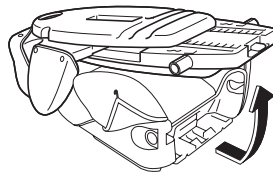
- ② 座面裏側のフックを取り外し、カバーをめくり上げます。
(カバーの取り外しかた → 22ページ)



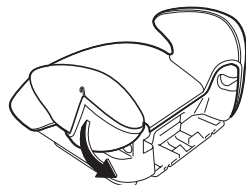
- ③ 座面後方にあるの連結ピンの頭を握り、連結穴から連結ピンを引き抜きます。



- ④ 背もたれ下端の両コネクターを座面のガイドから外します。



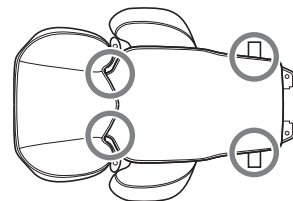
- ⑤ カバーを元に戻します。



カバーの取り外しかた

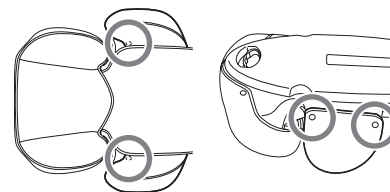
〈背もたれ中央部のカバー〉

- ① 上部両側と下部両側にある4ヶ所の引っかけを外す。



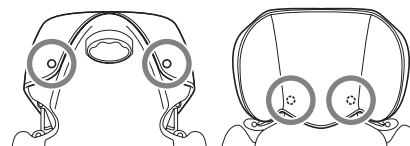
〈サイドウイングのカバー〉

- ② ウイング外側にある2ヶ所のボタンとウイング内側にある1ヶ所のボタンを外す。



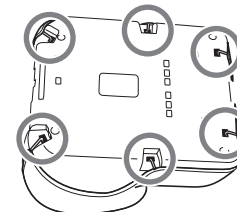
〈ヘッドレストのカバー〉

- ③ 裏側にある2ヶ所のボタンを外し、表面のカバーをめくる。
④ 表面にある2ヶ所のフックを外す

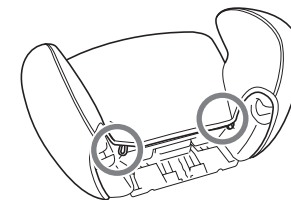


〈座面のカバー〉

- ⑤ 座面の裏面にある6ヶ所のフックを外す。



- ⑥ 座面の表面にある2ヶ所の引っかけを取り外す。



汚れた場合

〈カバー類〉
中性洗剤を使用して、手で押し洗いします。



⚠ 注意

洗濯後は、完全に乾燥させてからご使用ください。

〈本体〉
柔らかい布で乾拭きまたは水拭きしてください。

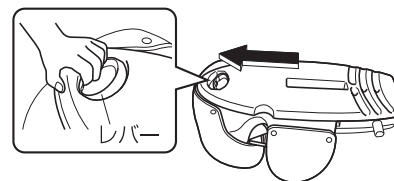
⚠ 注意

- ・ 洗剤類を使用しないでください。
変色の恐れがあります。
- ・ 水拭き後は完全に乾燥させてからご使用ください。

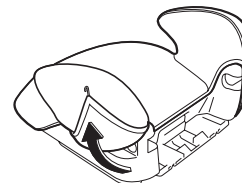
背もたれと座部の組み付けかた

※梱包時は背もたれと座部が組み付けられています。初めてご使用の際には、下記の手順は必要ありません。

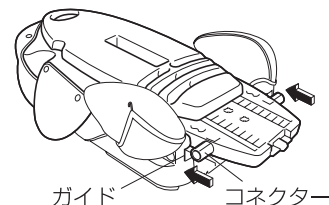
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを引き上げ、最大位置まで伸ばします。



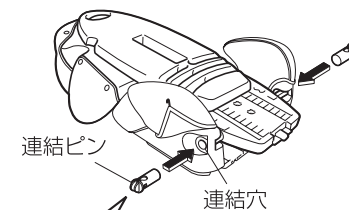
- ② 座面裏側のフックを取り外し、カバーをめくり上げます。
(カバーの取り外しかた → 22ページ)



- ③ 背もたれを座面と水平にし、背もたれ下端の両コネクターを座面のガイドにはめ込みます。



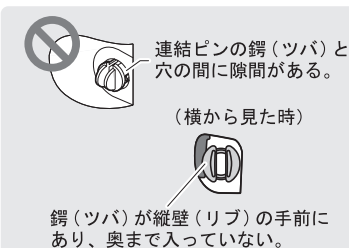
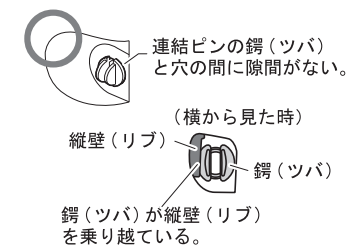
- ④ 座面後方の連結穴に連結ピンを差し込み、背もたれと座面を連結します。



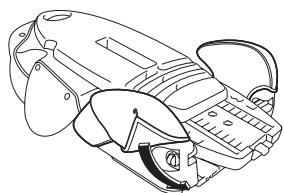
連結ピンには爪が付いており、爪が横を向くようにして差し込んでください。



また連結ピンを差し込む際には、下記に注意し、奥まで押し込んでください。

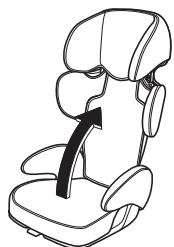


⑤カバーを元に戻します。



⑥正しく組み付けられているか、次の事項を確認してください。

- ・背もたれを持ち上げ、確実に正しく連結されていること。
- ・背もたれが座面に対し直角まで起き上がること。

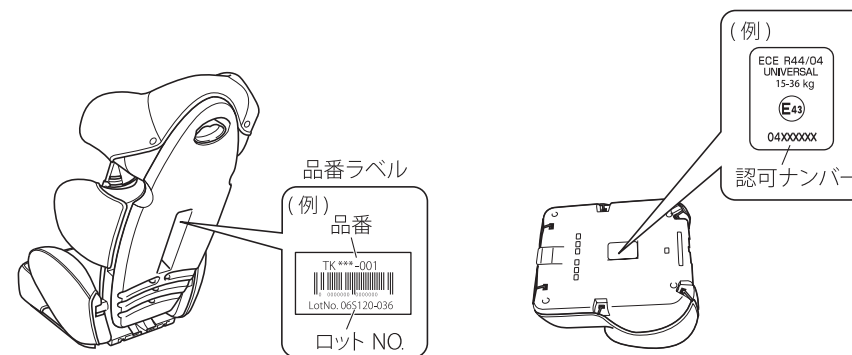


補修部分について

お買い上げの販売店まで連絡ください。

お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、ジュニアシート背面に貼っているラベルの品番を必ずお伝えください。

もし、背面ラベルが無い場合には、座面の裏面にあるラベル記載されている認証ナンバーをお伝えください。



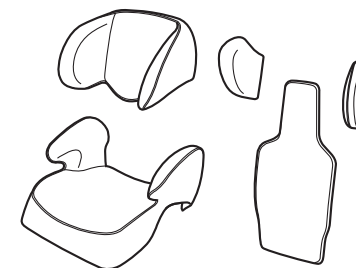
補修部品一覧

番号	用品名	Type	品番	備考
①	ジュニアシート	カジュアル	73700-52120	シート本体 (②含む)
		ナチュラル	73700-52130	
②	シートカバー	カジュアル	73731-52140	
		ナチュラル	73731-52150	

① ジュニアシート



② シートカバー



お問い合わせ・ご相談は下記へお願いいたします。

トヨタ自動車株式会社

お客様相談センター
全国共通・フリーコール

☎ 0800-700-7700

〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号
オープン時間／365日 9:00～18:00

製造元 **タカタ株式会社** 〒107-8508 東京都港区赤坂2-12-31